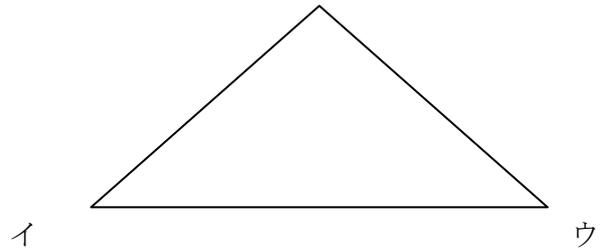


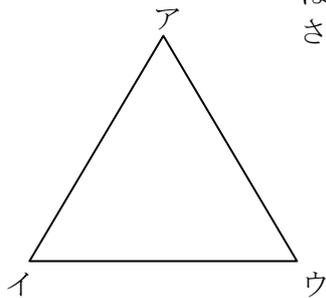
「活用」の力を育てる評価問題

評価問題例

- 1 右の二等辺三角形を書きましょう。
分度器、コンパス、ものさしなど、必要なものを使いなさい。 ア
(コンパスなどの線ものこしましょう。)
また、かき方について文で説明しなさい。



- 2 はなこさんは「左の三角形は正三角形だ。」と言っています。
はなこさんの意見は正しいでしょうか。分度器、コンパス、もの
さしなど、必要なものを使って、確かめましょう。
また、どのようにして確かめたのか、説明しましょう。



評価問題のポイント

- 1は二等辺三角形の作図問題である。コンパス、分度器、ものさしなどの中から、必要なものを活用して作図をさせ、作図の手順を文章にして説明させることで、三角形の性質や作図の仕方の一層の定着を図るとともに、説明する力を伸ばすことをねらいとしている。
- 2は正三角形の検証問題である。コンパス、分度器、ものさしなどの中から、必要なものを活用して測定して結論付け、検証の手順を文章にして説明させることで、1と同様に、三角形の定義の理解の一層の定着を図るとともに、説明する力を伸ばすことをねらいとしている。
- 目的や場合に応じて、定規やコンパスなどを用いて作図する方法を活用できるようにする。
- 作図に当たっては個人差が著しく、児童の実態をとらえて個別指導することが必要である。